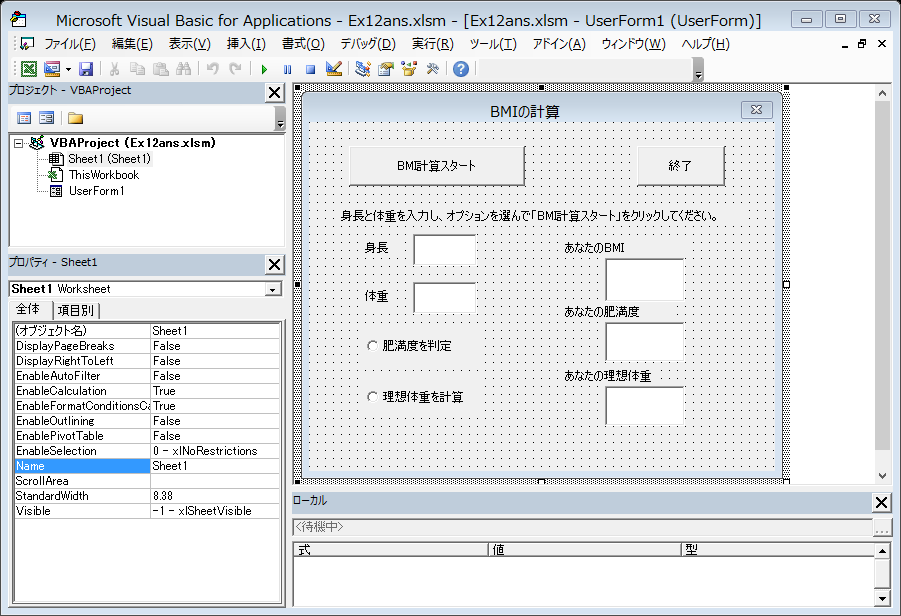
**演習１２（Step12ユーザーフォーム）**

　新しいファイルを開き、VBAのユーザーフォームで以下のようにコントロールを作成しましょう。身長（cm）と体重（kg）からBMIを計算し、肥満度の判定、または、理想体重を計算し、表示するイベント・プロシージャを作成しましょう。



マクロの詳細は以下の通りです。

1. 「BMI計算スタート」ボタンがクリックされたら、身長と体重から、BMIを計算する
2. オプションボタンで、「肥満度を判定」が選択されていたらテキストボックスに判定結果を表示し、「理想体重を計算」が選択されていたら、理想体重をテキストボックスに表示します。
3. 「終了」ボタンがクリックされたら、マクロを終了する

**演習１２（Step12ユーザーフォーム）ヒント**

ここでは、新しいファイルから始めるので、すべてを挿入しなければなりません。

**（１）標準モジュールの挿入**

　標準モジュールの挿入によって、「Module1」に、たとえば以下のようなプロシージャを作ります。

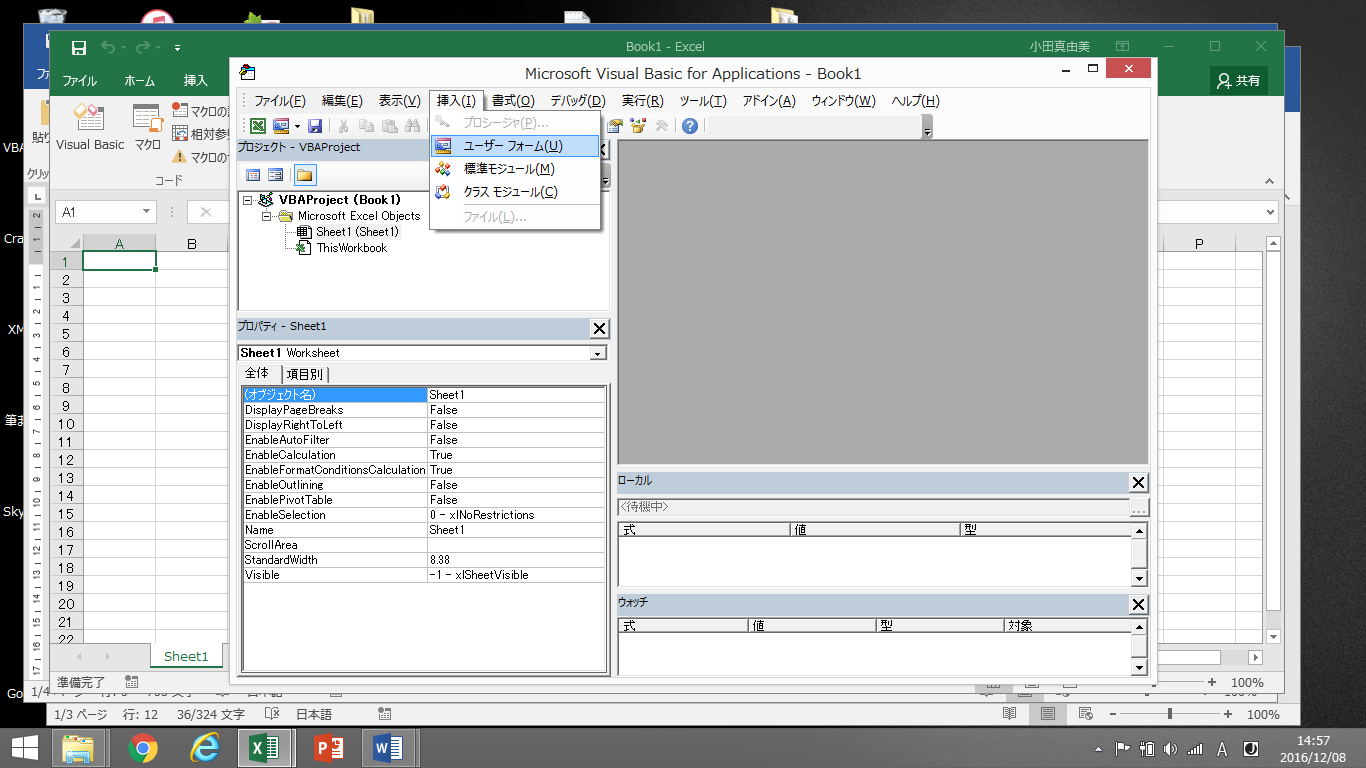
　　Sub　BMI計算()

　　 UserForm1.Show

End Sub

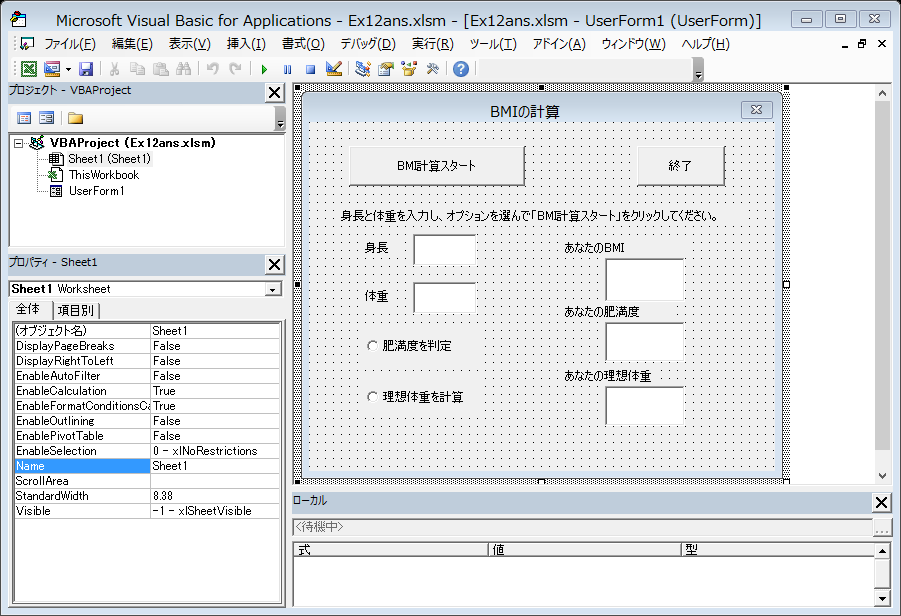
**（２）ユーザーフォームの挿入**

1. VBEメニューの「挿入」→「ユーザーフォーム」を選択します。



②挿入したユーザーフォームに以下のコントロールを貼り付けます。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| コントロール | Caption | 用途 |
| CommandButton1 | BMI計算スタート | BMIを計算する |
| CommandButton2 | 終了 | マクロを終了する |
| TextBox1 |  | 身長の入力 |
| TextBox2 |  | 体重の入力 |
| TextBox3 |  | BMI表示 |
| TextBox4 |  | 肥満度の表示 |
| TextBox5 |  | 理想体重の表示 |
| Label1 | 身長と体重を入力し、オプションを選んで・・・ | |
| Label2 | 身長 |  |
| Label3 | 体重 |  |
| Label4 | あなたのBMI |  |
| Label5 | あなたの肥満度 |  |
| Label6 | あなたの理想体重 |  |
| OptionButton1 | 肥満度を判定 |  |
| OptionButton2 | 理想体重を計算 |  |



CommandButton2

TextBox5

TextBox4

TextBox3

TextBox2

TextBox1

OptionButton1

OptionButton2

CommandButton1

**（３）イベントプロシージャの作成**

　ここで作成しなければならないイベントプロシージャは次の２つです。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| コントロール | イベントプロシージャ | 処理内容 |
| CommandButton1 | CommandButton1\_Click() | BMIを計算する。必要ならば、肥満度の判定、理想体重の計算を行う |
| CommandButton2 | CommandButton2\_Click() | マクロを終了する |

**３．１）CommandButton1\_Click（BMI計算スタート）処理**

ユーザーフォームのCommandButton1をダブルクリックして表示されるCommandButton1\_Click()プロシージャで以下を処理します。処理内容自体は前ステップと同じですが、結果の表示にセルではなくテキストボックスを使います。

**３．１．１）BMIの計算**

まずは以下によってBMIを計算し、

BMI＝（体重）÷（身長／100）^2

結果を

　　　　　TextBox3のTextプロパティー

に表示します。

**３．１．２）肥満度の判定**

　もし、肥満度の判定が選択されていたら、すなわち、OptionButton1.Valueがtrueであれば、以下を処理します。

　　　　TextBox4に以下の判定結果を表示する

|  |  |
| --- | --- |
| BMI | 判定結果 |
| 18.5未満 | 低体重 |
| 18.5以上25未満 | 標準体重 |
| 25以上 | 肥満 |

**３．１．３）理想体重の計算**

　もし、理想体重の計算が選択されていたら、すなわち、OptionButton2.Valueがtrueであれば、TextBox5に以下を表示します。

　理想体重＝ (身長 ÷100) ^ 2 ＊ 22

　なお、ここでもOptionButton1とOptionButton2は同じグループに属しているので、同時に両方が選択されることはありません。

**３．２）CommandButton2\_Click（終了）処理**

　ユーザーフォームを閉じて処理を終了します。